

あなたがいる わたしがいる 未来がある

ひゅ〜まん

北部ハーモニープラザ通信

発行：秋田県北部男女共同参画センター
北部ハーモニープラザ
〒017-0842 秋田県大館市字馬喰町48-1
☎0186-49-8552 FAX：0186-49-8589
E-mail：anec1@io.ocn.ne.jp
URL：<http://www.akita-kenmin.jp/h-danjo/>

No.109 《平成24年12月発行》

子育てスキルアップ講座

子どもの生きる力を引き出すために「CAP 大人ワークショップ」

12月7日（金）北部男女共同参画センターにおいて、子育てスキルアップ講座「CAP 大人ワークショップ」が開催され、子育てサポーターや子育て支援に携わっている方、また子育て中の方など30名が参加しました。

CAPとは Child Assault Prevention（子どもの暴力防止）の略で子どもがあらゆる暴力（虐待・いじめ・誘拐・性被害など）から自分の心と身体を守るために何ができるかを考える人権教育プログラムです。

当センターでは、ドメスティック・バイオレンス（DV）防止を今年度のテーマに掲げており、「CAP あきた」（秋田市）の4名を講師に、子どもが被害にあわないための対処法などを学びました。

始めに、暴力は「人の心と体を傷つけること」であり、その背景には「力の落差」が影響するとし、学校、家庭、地域において何が暴力にあたるのか、それぞれ参加者の皆さんに小学生の気持ちになって考えてもらいました。

また子どもの大切な3つの権利「安心・自信・自由」を守るための対処の仕方として、ロールプレイを行い「いや（NO）」、「その場を離れる（GO）」、「信頼できる大人に相談する（TELL）」、危険な時、逃げる時に使う特別な声の出し方などの指導を受けました。大人ができることとして、子どもの気持ちを飛び越えないでしっかり聞いてあげること、「よく話してくれたね」「あなたを信じるよ」「あなたは悪くないよ」と、共感を持って耳を傾けることが大事と話された。参加者の方からは、「劇にしたので、どのようにするかがわかりやすくて良かったです」「学校で先生や子ども・親も一緒に聞けたらいいなあと思いました」などの感想がありました。



平成24年度鹿角市男女共同参画社会づくり基礎講座

「幸せに生きる力」～私が変わる あなたが変わる 地域が変わる～

12月15日（土）鹿角市交流センターにおいて、鹿角市主催、北部男女共同参画センター共催の「鹿角市男女共同参画社会づくり基礎講座」が開催され、社会福祉協議会や民生児童委員、婦人会、老人クラブなど49名が参加しました。

講師の群馬県立女子大学教授 佐々木尚毅さん（大館市出身）は、「今日はシビアで厳しいことを話します。」と前置きして、「東日本大震災の津波の後の対策はしているが、近いうちに確実にくる大きな津波がある。それは高齢化・少子化であり、我が国の財政も含めて日本は破綻する。その時に私たちは地域でどのように生きていくか」と話し始めました。「なぜ地域づくりが必要なのか」

「地域づくりは、何を指し、何を作るのか」を課題に、「男女共同参画は地域づくりだと思っている。お年寄りと女性が活躍する地域は伸びている」と話され、労働力確保として移民を受け入れる前に女性と高齢者に活躍してもらう場を確保することが大切。「つまもの」で飛躍した徳島県を例にあげ、高齢は「精神の高齢」ではないと話されました。日本の現状と未来について、少子化がこのまま進めば人口は100年後3千万人～4千万人、2075年頃人口の42%は65歳以上になり、国債発行残高（国の借金）は世界一であり、日本は破綻しかねない、と話されました。かつてのムラ（村落共同体）には、自治・互助など「助け合っていないと生きていけない」社会（共同体/協働意識）があったとし、「これから本当に目指さなければならないのは地域住民の自律と自立」と指摘されました。

これからの住みやすい地域づくりに求められるものは、「当たり前」を疑い、「常識」を信じない柔軟な心、すなわち「精神の若さ」、「感謝」と「やさしさ」と「思いやり」があれば、必ず、家庭は居心地がよくなり、地域は住みやすくなる、と結びました。



「F・F 推進員ってなあに？」

あきたF・F 推進委員 渡辺 久美子

F・F 推進員になって2年目をむかえる渡辺と申します。普段は子育てサポートの仕事と2人の子どもの育児に奮闘中！！の母であります。

F・F 推進員という言葉聞いて始めに思ったことは、F・F 推進員の「F・F」って何だろう？という事でした。答えは簡単！「フィフティ・フィフティ」の略。教えてもらえば「ああ、そうか」と納得。それで、どんな活動をするのだろうか。

「具体的には男女共同参画社会の実現に向けて、各市町村での取り組みや地域活動が活発に行われるよう推進的な役割を担うリーダー」と書かれていた。何やら難しい用語がたくさん……。男女共同参画、最初のところをつまみずいた。インターネットで「男女共同参画」を調べてみると、男性だから、女性だからということではなく、ともにその人権を尊重しつつ責任を分かちあい、個性と能力を発揮することができる社会、とのこと。その社会実現に向けて活動していくんだな、と理解しました。

こんなF・F 推進員初心者の私ですが、地域の先輩達と共に男女共同参画の考え方を広めていけるように活動に取り組んでいきたいです。と思っている私の傍らで夫がミシンでズボンの裾直しをしていた。男性デモ出来るのね、感心。意識改革って難しい。



◆◆◆◆◆ INFORMATION ◆◆◆◆◆

平成 24 年度女性チャレンジ事業

女性応援セミナー「私が輝くために」(仮)

平成 25 年 2 月 16 日 (土)

- 「ロールモデル・カフェ」 10:00~12:00
様々な分野の女性の活躍に触れながら、女性の抱える問題解決策やスキルアップ等に意欲のある女性の交流会とネットワークづくり
- ・ I トークショー：現在活躍している女性ゲスト 4 名
- ・ II カフェ・トーク：ゲストと参加者で意見交換会
- ・ III 交流会：名刺交換会

平成 25 年 2 月 23 日 (土)

- 「女性のためのメンタルヘルス講座」
私の身体と心をケアする方法を学ぶ
10:00~12:00
- ・ 講師：菅原 光子さん (助産院イスキア)

「アサーティブなコミュニケーション入門講座」

自身の様々な心の縛りはずすことにより、自分も相手も大切にしながら、率直に自分の考えや気持ちをその場に適した方法で相手に伝える方法を身につける。

- 第 1 回目 2 月 16 日 (土) 10:00~12:00
- 第 2 回目 2 月 23 日 (土) 13:30~15:00
- ・ 講師：松葉谷 温子さん

● 全てに共通 ●

- 参加人数：各 25 名
- 参加費：無料
「ロールモデル・カフェ」のみ ¥300
- 託 児：有り 無料 (事前の申し込みが必要です)

今月の登録団体紹介コーナー



大館にほんごCOCOの会

- ＊ サークル日：毎週 月曜日と水曜日
- ＊ 時間：(月)17:30~19:30 (水)10:30~12:00

大館に住む外国人が日本語を学習する教室です。言葉の勉強だけでなく、料理教室で漬物や簡単な惣菜を作ったり着物やゆかたの着付けやお茶など日本文化の体験もします。年に一度のバスでの社会見学は皆さんとても楽しみにしています。運転免許取得はもちろん、最近では日本語検定を受けて就職に役立てています。フィリピンやタイ、インドネシア、ロシアなどアジア出身の明るい人が多いのでいつも、教室のある日は参画センターがうるさいくらいにぎやかで、ご迷惑をお掛けしています。

(代表：高橋信子さん 広報担当：下館真樹子さん)